

テーマ

おもりの違うたれ瓶の動きを調べてみよう！

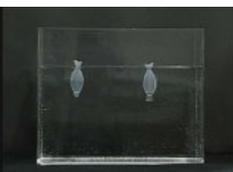
概要

条件を変えてたれ瓶の浮き沈みを調べます。

準備物

たれびん（魚型）、水、六角ナット、ペットボトル（500ml、ふた付）
アクリル容器（透明容器）

実験手順

-  透明容器の8分目まで、水を入れます。
-  魚の形をしたたれ瓶のふたをはずし、口の部分に六角ナットをはめ込みます。
-  ナットがひとつのたれ瓶とふたつのたれ瓶をつくります。
-  ナット1つのたれ瓶と、2つのたれ瓶を水に浮かべます。
-  どちらのたれ瓶も尾ビシだけが水面から出るように、たれ瓶に水を入れます。
-  2本のペットボトルに水をいっぱいまで入れ、水中で2種類のたれ瓶をそれぞれ入れてキャップをしっかりとめます。



それぞれのペットボトルを手で押したり放したりして、たれ瓶の動きを観察します。

参考文献

「21世紀こども百科 科学館」 小学館

「たのしくわかる物理実験事典」 左巻健男・滝川洋二編著 東京書籍

製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

監修

滝川洋二（NPO法人ガリレオ工房理事長）

リリース年

2011年